

[人文・社会] ご担当者様

9月13日出荷開始
配本なし/ご注文数のみ出荷いたします



dZERO ディーゼロ

9月新刊のご案内

バチカンで日本の戦時史料を新たに発掘!

バチカン機密文書と 日米開戦

共同通信社記者 津村一史

2020年に初めて公開された第二次世界大戦時のバチカン文書。閲覧を許されたのは学者、学識経験者、各国政府関係者のみで、メディア関係者は公開の対象外だった。

それでも著者はあきらめることなく史料群の閲覧に成功。そこには、日米開戦前夜の日米和平交渉についてなど、驚くべき記述が含まれていた。限られた時間、厳しい閲覧規制、困難な判読、苛烈を極めたコロナ禍のローマというなかで、一人の記者が3年をかけて、太平洋戦争にまつわる極秘文書を解読し、まとめあげた労作。



【著者略歴】津村一史(つむら・ただし)ー共同通信社記者。1979年、鹿児島県に生まれる。2003年、共同通信社に入社し、宮崎支局などを経て本社政治部。カイロ支局での中東紛争地取材を経て、2015年から本社特別報道室。国際調査報道ジャーナリスト連合(ICIJ)の公式メンバーとしてタックスヘイブン(租税回避地)の実態を暴いたパナマ文書報道に参加。ICIJは2017年のピュリツァー賞を受賞した。同年から2022年末までローマ支局長。2023年から名古屋編集部次長を務め、2024年に起きた能登半島地震を担当している。

【目次】

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 第一章 原爆投下三カ月前の「極秘電報」 | 第四章 バチカンに和平仲介を求めた松岡洋右 |
| 第二章 それは「一枚の紙きれ」から始まった | 第五章 それでも止められなかった破滅的な戦争 |
| 第三章 「生き残ったら奇跡」というバチカンへの報告 | 第六章 「バチカンは満州国を承認した」は本当か |

▼弊社刊行物は書店様との直接取引で出荷しております。物流と決済はトランスビューが代行いたします。都度請求(返品不可・送料元払い・郵便振替同梱)にも対応させていただきますが、簡単なお手続きで今すぐ継続的な直取引(返品可)が可能です。

▼取次経由(買い切り・返品不可)をご希望の場合は、八木書店を通じてご指定の取次に出荷いたします。

直取引代行
トランスビュー

*ご希望の出荷方法にチェックマークをお入れください

直取引 (返品可。初めての書店様には小社よりご連絡いたします)

取次経由 (返品不可)

● 書名：バチカン機密文書と日米開戦	ご注文数	貴店名
● 著者：津村一史		
● 発売・出荷開始：2024年9月13日		
● 定価：本体1900円+税		
● 判型・ページ数：四六判・並・216頁		
● ISBN：978-4-907623-73-9	冊	ご担当 様

ご注文→ **BookCellar** または **FAX: 0120-999-968** で
お問い合わせ (dZERO) → TEL: 043-376-7396 Email: info@dze.ro